



2017年3月期 第2四半期 決算説明会
富士重工業株式会社

取締役専務執行役員CFO 高橋 充

2016年11月2日



2017年3月期 第2四半期決算 サマリー



2017年3月期 第2四半期累計実績

- 連結販売台数は第2四半期累計期間として5年連続過去最高を記録
- 販売台数増加や原価低減の進捗などにより、エアバッグ関連品質費用を中心とした諸経費等および試験研究費の増加を吸収したが、為替変動の影響により前年比では減収減益

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 当期純利益	連結販売台数
実績 (対前年実績)	1兆5,777億円 (-238億円)	2,085億円 (-766億円)	2,278億円 (-573億円)	1,638億円 (-294億円)	512.0千台 (+39.8千台)

2017年3月期 通期業績計画

- 連結販売台数は、引き続き好調な販売を背景に、5年連続過去最高であった前回計画を上方修正
- 一方、為替前提の見直し、諸経費等の増加などにより、売上高、各利益は前回計画に対し減収減益の見通し

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 当期純利益	連結販売台数
計画 (対前年実績)	3兆1,800億円 (-523億円)	3,730億円 (-1,926億円)	3,970億円 (-1,800億円)	2,780億円 (-1,587億円)	1,062.4千台 (+104.5千台)

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

1



2017年3月期 第2四半期累計 実績

第2四半期累計 連結完成車販売台数



(千台)

	2016年3月期 2Q累計 実績	2017年3月期 2Q累計 実績	増減
登録車	49.8	52.5	+2.7
軽自動車	16.7	15.6	-1.1
国内合計	66.5	68.0	+1.5
米国	290.6	326.9	+36.3
カナダ	26.1	28.4	+2.4
ロシア	3.5	3.7	+0.3
欧州	19.6	18.4	-1.2
豪州	23.0	22.4	-0.6
中国	20.5	21.8	+1.3
その他	22.5	22.3	-0.2
海外合計	405.7	443.9	+38.3
合計	472.2	512.0	+39.8

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

※ 中国：暦年決算1～6月

3

2017年3月期 第2四半期累計の連結販売台数は、5年連続で過去最高となる、51万2千台となりました。

国内では、軽自動車が昨年からの軽自動車税増税の影響などにより前年同期比1千1百台の減となりましたが、登録車についてはフォレスターなどの販売が好調に推移し、2千7百台の増となり、総台数では1千5百台の増となる、6万8千台となりました。

海外では、重点市場である北米を中心にレガシィ・アウトバック等の販売が引き続き好調に推移し、前年同期比3万8千3百台の増となる、44万3千9百台となりました。

第2四半期累計 連結業績



(億円)

	2016年3月期 2Q累計 実績	2017年3月期 2Q累計 実績	増減
売上高	16,015	15,777	-238
国内	2,852	2,860	+8
海外	13,163	12,916	-246
営業利益	2,851	2,085	-766
営業外損益	-1	+192	+193
経常利益	2,850	2,278	-573
特別損益	-19	+78	+97
税前利益	2,831	2,356	-475
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,932	1,638	-294
単独為替レート	¥122/US\$	¥107/US\$	-¥15/US\$

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

4

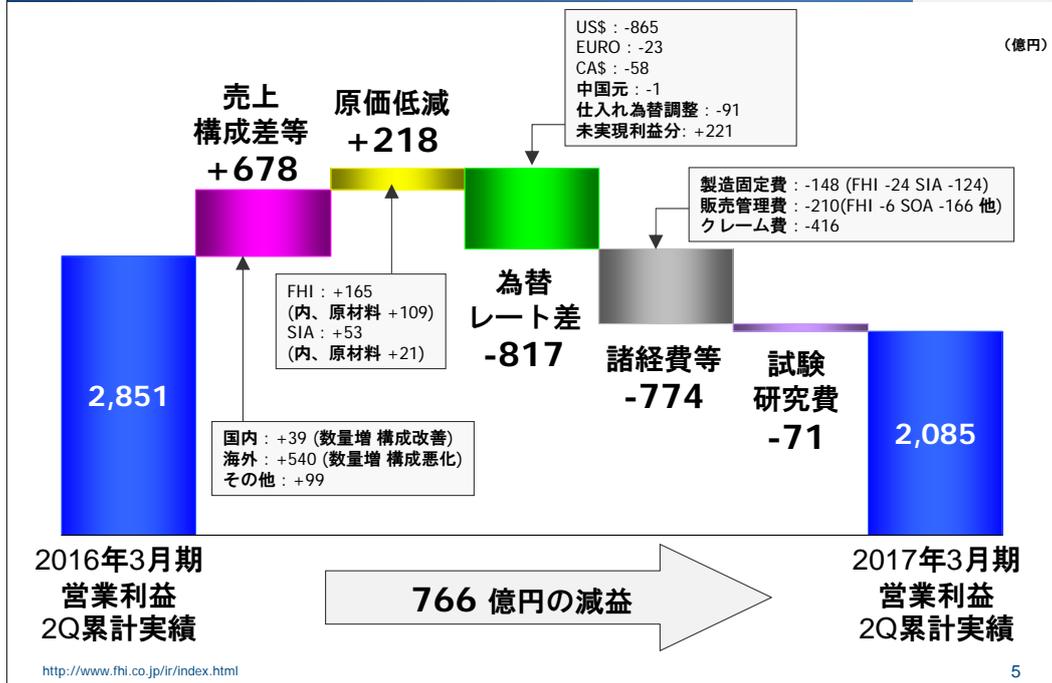
次に、連結業績です。

売上高は、売上構成差+1,623億円となったものの、海外為替レート差-1,829億円、カンパニー等での売上減少-32億円により、前年同期比238億円の減収となる、1兆5,777億円となりました。

営業利益につきましては、販売台数の増加や原価低減の進捗などにより、エアバックインフレーターに起因する品質関連費用を中心とした諸経費等ならびに、試験研究費の増加を吸収しましたが、為替変動が影響し、766億円の減益となる、2,085億円となりました。

経常利益は573億円の減益で、2,278億円、親会社株主に帰属する当期純利益は294億減益の、1,638億円となりました。

第2四半期累計 営業利益増減要因



続きまして、前期実績2,851億円から、今期実績2,085億円へと、**766億円の減益**となった、営業利益増減要因です。

増益要因は、

<1>売上構成差等で**+678億円**です。内訳は3つに分かれます。

- ①新車国内は**+39億円**です。
軽自動車は昨年より減少しましたが、登録車につきましてはフォレスターなどの販売が好調に推移しました。
- ②新車海外は**+540億円**です。
重点市場である北米においてアウトバック等の販売が好調に推移したことによる数量増が主因です。
- ③在庫調整等その他で**+99億円**です。

<2>原価低減で**+218億円**です。そのうち、富士重工が**+165億円**、SIAは**+53億円**です。
富士重工では原価低減が**+56億円**、原材料・市況等については**+109億円**となりました。
SIAでは原価低減が**+32億円**、原材料等は**+21億円**となりました。

一方、減益要因は、

<3>為替レート差で**-817億円**です。ドルは約**15円**の円高で**-865億円**です。
ユーロは約**15円**の円高で**-23億円**、
カナダドルは約**15円**の円高で**-58億円**です。中国元で**-1億円**、
富士重工と海外子会社の仕入れ為替調整で**-91億円**、未実現利益分で**+221億円**となりました。

<4>諸経費等の増加で**-774億円**です。内訳は3つに分かれます。

- ①製造固定費の増加により**-148億円**です。そのうち、富士重工が**-24億円**、SIAは**-124億円**です。
富士重工では、外製型費の減により**+10億円**、固定加工費の増で**-34億円**です。
SIAでは、外製型費の増により**-9億円**、固定加工費の増により**-115億円**となりました。
- ②販売管理費の増加で**-210億円**です。
富士重工は**-6億円**、国内ディーラーは**-5億円**、SOAは**-166億円**、カナダ子会社は**-19億円**、
その他で**-14億円**となりました。SOAにつきましては、広告宣伝費等が**-14億円**、インセンティブは、当年度は台あたり**\$1200**と、前年同期の**\$900**から**\$300**増加したことから**-152億円**となりました。
- ③クレーム費の増で**-416億円**です。

<5>試験研究費の増加で**-71億円**です。

以上で、2017年3月期 第2四半期累計の連結営業利益は、**766億円の減益**となる、**2,085億円**となりました。

連結貸借対照表



(億円)

	2016年3月末	2016年9月末	増減
総資産	25,924	25,600	-324
流動資産	17,841	17,338	-503
固定資産	8,083	8,263	+180
負債合計	12,430	11,985	-445
有利子負債	1,700	1,614	-85
純資産合計	13,494	13,616	+122
利益剰余金	10,490	11,097	+606
自己資本	13,437	13,561	+123
自己資本比率	51.8%	53.0%	+1.2
D/Eレシオ	0.13	0.12	-0.01

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

6

続きまして、バランスシートです。

総資産は、前期末に対し**324億円**の減少となる、**2兆5,600億円**となりました。

有利子負債は、**85億円**の減少となる**1,614億円**、

純資産は、**122億円**の増加となる、**1兆3,616億円**となりました。

自己資本比率は**53.0%**、**D/Eレシオ**は**0.12**です。

第2四半期累計 連結キャッシュフロー



(億円)

	2016年3月期 2Q 実績	2017年3月期 2Q 実績	増減
営業活動CF	2,829	1,984	-845
投資活動CF	-969	-1,090	-121
フリーCF	1,860	894	-966
財務活動CF	-395	-1,167	-771
換算差額	-14	-255	-241
現金及び現金同等物の増減	1,450	-528	-1,978
連結の範囲変更に伴う現金 及び現金同等物の増減額	-1	-	+1
現金及び現金同等物 合計	7,570	7,767	-

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

7

連結キャッシュフローです。

営業活動によるキャッシュフローは、税金等調整前純利益の計上2,356億円、未払費用の増加417億円、法人税等の支払い1,190億円等があり、1,984億円のキャッシュインとなりました。

投資活動によるキャッシュフローは、生産能力増強などに伴う投資活動、有価証券の取得による支出等があったことか1,090億円のキャッシュアウトとなりました。フリーキャッシュフローは、894億円です。

財務活動によるキャッシュフローは、配当金の支払や、自己株式の取得による支出等により、1,167億円のキャッシュアウトとなりました。

第2四半期累計 海外子会社業績



(Million US\$)

SOA	2016年3月期 2Q累計 実績	2017年3月期 2Q累計 実績	増減
売上高	7,524	8,733	+1,209
営業利益	412	441	+29
当期純利益	252	272	+20
小売販売台数(千台)	300.3	315.3	+15.0

SIA	2016年3月期 2Q累計 実績	2017年3月期 2Q累計 実績	増減
売上高	2,580	3,392	+812
営業利益	71	83	+12
当期純利益	48	52	+4
スバル生産台数(千台)	111.9	147.7	+35.8

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

8

北米子会社の業績です。

SOAの小売販売台数は、アウトバック、レガシィの販売が好調に推移したことにより、対前年1万5千台増の31万5千3百台となりました。

売上高についても、\$1,209Mの増収となる\$8,733Mとなりました。

営業利益につきましては、数量・構成差+\$166M、販管費の増▲\$137Mにより、\$29Mの増益となる\$441Mとなりました。

SIAの売上高は、\$812Mの増収となる、\$3,392Mとなりました。

営業損益は、数量価格構成差+\$71M、原価低減活動+\$43M、固定費増▲\$102Mにより、対前年+\$12Mとなる、\$83Mとなりました。



2017年3月期 見通し

通期計画 連結完成車販売台数



(千台)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	増減
登録車	111.6	122.9	+11.3
軽自動車	33.7	35.7	+2.0
国内合計	145.3	158.6	+13.3
米国	582.7	661.7	+79.0
カナダ	47.6	52.5	+4.9
ロシア	5.7	5.4	-0.4
欧州	41.8	41.9	+0.2
豪州	44.6	49.2	+4.6
中国	44.4	44.5	+0.1
その他	45.8	48.7	+2.9
海外合計	812.6	903.8	+91.2
合計	957.9	1,062.4	+104.5

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

※ 中国：暦年決算1～12月 10

2017年3月期 通期の連結販売台数につきましては、
第1四半期決算発表時の前回計画の104万9千7百台から、
106万2千4百台へと上方修正いたします。

国内では、
前年同期比1万3千3百台の増となる、15万8千6百台、
海外では、
9万1千2百台の増となる、90万3千8百台を計画します。

通期計画 連結業績



(億円)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	増減
売上高	32,323	31,800	-523
国内	6,054	6,463	+409
海外	26,269	25,337	-931
営業利益	5,656	3,730	-1,926
経常利益	5,770	3,970	-1,800
税前利益	6,190	3,970	-2,220
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,367	2,780	-1,587
単独為替レート	¥121/US\$	¥104/US\$	-¥17/US\$

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

11

次に、連結業績計画です。

こちらは前回計画より下方修正を行います。

売上高は、販売台数増による売上構成差の改善**+3,520億円**があるものの、為替レート差**-4,034億円**、カンパニー等での売上減少**-9億円**により、前年同期比**523億円**の減収となる、**3兆1千8百億円**を見込みます。

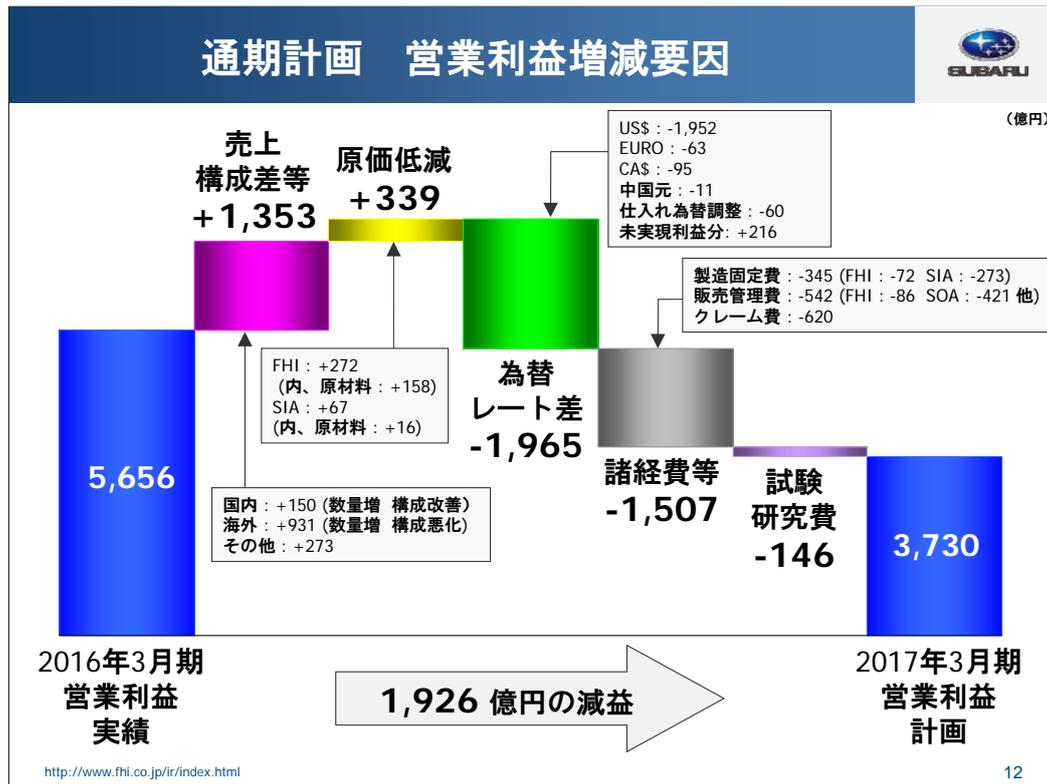
営業利益につきましては、

諸経費等の増加を販売台数の増加などで吸収しますが、為替変動の影響を織り込むことにより、**1,926億円**の減益となる、**3,730億円**を計画します。

経常利益は**1,800億円**の減益で、**3,970億円**、

税前利益は**2,220億円**の減益で、**3,970億円**、

親会社株主に帰属する当期純利益は**1,587億円**減益の、**2,780億円**を計画します。



次に前年実績5,656億円から、今回計画3,730億円へと1,926億円の減益となった、営業利益増減要因です。

増益要因は、

<1>売上構成差等で+1,353億円。内訳は3つ。

- ①新車国内は +150億円。
- ②新車海外は+931億円。
- ③在庫調整等その他で+273億円。

<2>原価低減は+339億円。そのうち、富士重工が+272億円、SIAは+67億円。富士重工では、原価低減が+114億円、原材料・市況等については +158億円。SIAでは原価低減が+51億円、原材料等は+16億円。

一方、減益要因は、

<3>為替レート差 -1,965億円。ドルは約17円の円高で-1,952億円。ユーロは約18円の円高で-63億円、カナダドルは約14円の円高で-95億円。その他、中国元で-11億円で、富士重工と海外子会社の仕入れ為替調整で-60億円、未実現利益分として+216億円を計画しています。

<4>諸経費等の増は-1,507億円。内訳は3つ。

①製造固定費の増加により-345億円。そのうち、富士重工が-72億円、SIAは-273億円。富士重工では、外製型費の減により+4億円、固定加工費は増加し-76億円。SIAでは、外製型費の増により-44億円、固定加工費も増加し-229億円。

②販売管理費の増加で-542億円。

富士重工で-86億円、国内ディーラーは-14億円、SOAは-421億円、カナダ子会社は-35億円、その他で+14億円。SOAは、広告宣伝費等で-7億円、インセンティブは、当年度は台あたり\$1,300と、前年度\$900から\$400増える計画、さらには台数も増加することから -414億円を計画。

③クレーム費の増で -620億円。

<5>試験研究費の増加で -146億円です。

以上で、2017年3月期の通期営業利益は、1,926億円の減益となる、3,730億円となる見込みです。

前回計画との差異につきましては後半の参考資料をご参照ください。

通期計画 海外子会社業績



(Million US\$)

SOA	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	増減
売上高	15,203	17,813	+2,610
営業利益	770	790	+20
当期純利益	480	491	+11
小売販売台数(千台)	581.4	644.2	+62.8

SIA	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	増減
売上高	5,468	7,669	+2,201
営業利益	209	235	+26
当期純利益	134	145	+11
スバル生産台数(千台)	236.0	335.7	+99.7

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

13

北米子会社の業績計画です。

SOAの通期小売販売は、アウトバック、レガシィ、クロストレック、およびフォレスターの販売好調により、対前年6万2千8百台増の64万4千2百台を目指します。

売上高は対前年+\$2,610Mの\$17,813Mを見込みます。

営業損益につきましては、数量・構成差+\$354M、販管費の増▲\$351M、その他改善+17Mにより、対前年+\$20Mの\$790Mを計画します。

SIAの売上高は、前年に対し、+\$2,201Mの\$7,669Mを見込みます。

営業損益は、数量価格構成差+\$197M、原価低減活動+\$55M、固定費増▲\$226Mにより、対前年+\$26Mとなる\$235Mを見込みます。

設備投資・減価償却費・試験研究費・有利子負債



(億円)

	2016年3月期 2Q累計 実績	2016年3月期 通期 実績 (a)	2017年3月期 2Q累計 実績	2017年3月期 通期 計画 (b)	増減 (b) - (a)
設備投資	506	1,357	637	1,600	+243
減価償却費	313	650	335	800	+150
試験研究費	463	1,024	534	1,170	+146
有利子負債	2,014	1,700	1,614	1,600	-100

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

14

最後に、設備投資、減価償却費、試験研究費、有利子負債についてです。

設備投資、減価償却費につきましては、
 前回計画と変わらず、それぞれ**1,600億円**、**800億円**を予定しています。
 試験研究費につきましては、
 前回計画より**30億円減の1,170億円**を計画します。
 有利子負債は、前回計画より**50億円減の1,600億円**を予定しています。

次ページ以降は、セグメント情報や、各種指標、前回計画と今回計画の差など、
 ご参考となります。

以上で**2017年3月期 第2四半期決算**の説明を終わります。
 ありがとうございました。

ご参考 (1)

- ・ 連結営業外収支 / 特別損益
- ・ セグメント情報(事業別 / 所在地別)
- ・ 海外売上高
- ・ 単独販売台数

第2四半期累計 連結営業外収支 / 特別損益



(億円)

	2016年3月期 2Q累計 実績	2017年3月期 2Q累計 実績	増減
金融収支	9	10	+1
為替影響	3	205	+201
その他	-13	-22	-9
営業外収支	-1	192	+193
固定資産売却益	1	3	+2
投資有価証券売却益	2	99	+97
固定資産除売却損	-23	-21	+2
その他	0	-3	-3
特別損益合計	-19	78	+97

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

16

第2四半期累計 事業セグメント別業績



(億円)

	売上高			営業利益		
	2016年 3月期 2Q累計 実績	2017年 3月期 2Q累計 実績	増減	2016年 3月期 2Q累計 実績	2017年 3月期 2Q累計 実績	増減
自動車	15,057	14,924	-133	2,732	2,033	-699
航空宇宙	735	668	-67	96	36	-60
産業機器	185	146	-39	6	-3	-9
その他	38	39	+1	13	15	+1
消去・全社	/	/	/	3	5	+1
合計	16,015	15,777	-238	2,851	2,085	-766

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

17

第2四半期累計 所在地別セグメント業績



(億円)

	売上高			営業利益		
	2016年 3月期 2Q累計 実績	2017年 3月期 2Q累計 実績	増減	2016年 3月期 2Q累計 実績	2017年 3月期 2Q累計 実績	増減
日本	4,599	4,481	-118	2,229	1,327	-902
北米	10,063	9,998	-65	593	506	-87
その他	1,353	1,297	-56	-17	39	+56
消去・全社				47	213	+167
合計	16,015	15,777	-238	2,851	2,085	-766

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

18

第2四半期累計 連結海外売上高



(億円)

	2016年3月期 2Q累計 実績	2017年3月期 2Q累計 実績	増減
北米	10,630	10,489	-140
欧州	614	549	-66
アジア	1,107	1,098	-9
その他	812	781	-31
合計	13,163	12,916	-246

第2四半期累計 単独販売台数



(千台)

	2016年3月期 2Q累計 実績	2017年3月期 2Q累計 実績	増減
国内生産	347.8	354.6	+6.8
国内売上	70.2	69.9	-0.4
登録車	51.8	53.5	+1.7
軽自動車	18.4	16.3	-2.1
輸出台数	283.9	287.7	+3.8
海外生産用部品	108.0	163.3	+55.4
単独売上合計	462.1	520.9	+58.8

※ 国内生産台数にはトヨタ86を含む

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

20

ご参考 (2)

- ・ 第2四半期(3か月) 連結業績
- ・ 第2四半期累計 連結業績 前回計画と実績との差
- ・ 通期 連結業績計画 前回計画と今回計画との差

第2四半期(3か月) 連結完成車販売台数



(千台)

	2016年3月期 2Q 実績	2017年3月期 2Q 実績	増減
登録車	29.9	27.9	-2.0
軽自動車	8.6	8.9	+0.4
国内合計	38.5	36.9	-1.6
米国	150.2	171.9	+21.7
カナダ	12.2	13.0	+0.8
ロシア	1.8	1.8	+0.0
欧州	11.3	9.8	-1.6
豪州	11.7	10.4	-1.3
中国	10.4	12.2	+1.8
その他	10.9	10.8	-0.1
海外合計	208.5	230.0	+21.4
合計	247.0	266.8	+19.8

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

※ 中国：暦年決算4～6月 22

第2四半期 (3か月) 連結業績



(億円)

	2016年3月期 2Q 実績	2017年3月期 2Q 実績	増減
売上高	8,362	8,083	-279
国内	1,607	1,557	-50
海外	6,755	6,526	-229
営業利益	1,509	1,070	-439
経常利益	1,550	1,090	-460
税前利益	1,540	1,178	-362
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,090	850	-240
単独為替レート	¥123/US\$	¥104/US\$	-¥20/US\$

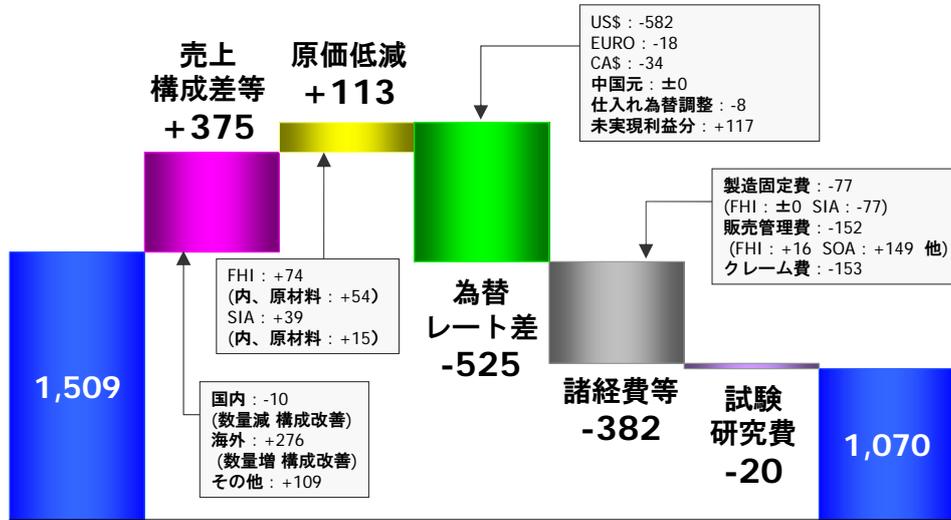
<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

23

第2四半期 (3か月) 営業利益増減要因



(億円)



2016年3月期
営業利益
2Q実績

439 億円の減益

2017年3月期
営業利益
2Q実績

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

(前回計画対比)
第2四半期累計 連結完成車販売台数



(千台)

	2017年3月期 2Q累計 計画	2017年3月期 2Q累計 実績	増減
登録車	50.5	52.5	+2.0
軽自動車	14.6	15.6	+1.0
国内合計	65.1	68.0	+2.9
米国	315.1	326.9	+11.8
カナダ	28.2	28.4	+0.2
ロシア	5.3	3.7	-1.6
欧州	19.3	18.4	-0.9
豪州	22.3	22.4	+0.1
中国	24.0	21.8	-2.2
その他	22.5	22.3	-0.2
海外合計	436.7	443.9	+7.2
合計	501.8	512.0	+10.2

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

※ 中国：暦年決算1～6月 25

(前回計画対比)
第2四半期累計 連結業績



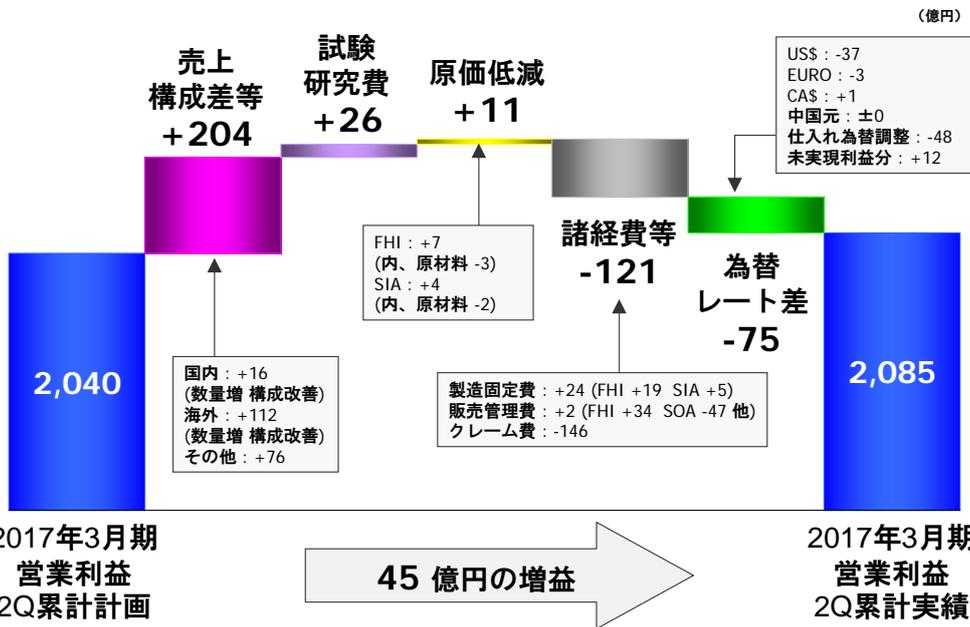
(億円)

	2017年3月期 2Q累計 計画	2017年3月期 2Q累計 実績	増減
売上高	15,535	15,777	+242
国内	2,796	2,860	+64
海外	12,739	12,916	+177
営業利益	2,040	2,085	+45
経常利益	2,140	2,278	+138
税前利益	2,120	2,356	+236
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,480	1,638	+158
単独為替レート	¥107/US\$	¥107/US\$	¥0/US\$

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

26

(前回計画対比)
第2四半期累計 営業利益増減要因



<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

27

(前回計画対比)
通期 連結完成車販売台数



(千台)

	2017年3月期 前回計画	2017年3月期 今回計画	増減
登録車	119.0	122.9	+3.9
軽自動車	37.3	35.7	-1.6
国内合計	156.3	158.6	+2.3
米国	643.1	661.7	+18.5
カナダ	52.6	52.5	-0.1
ロシア	9.6	5.4	-4.2
欧州	40.1	41.9	+1.8
豪州	48.2	49.2	+0.9
中国	48.5	44.5	-4.0
その他	51.2	48.7	-2.6
海外合計	893.4	903.8	+10.4
合計	1,049.7	1,062.4	+12.7

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

※ 中国：暦年決算1~12月 28

(前回計画対比)
通期 連結業績



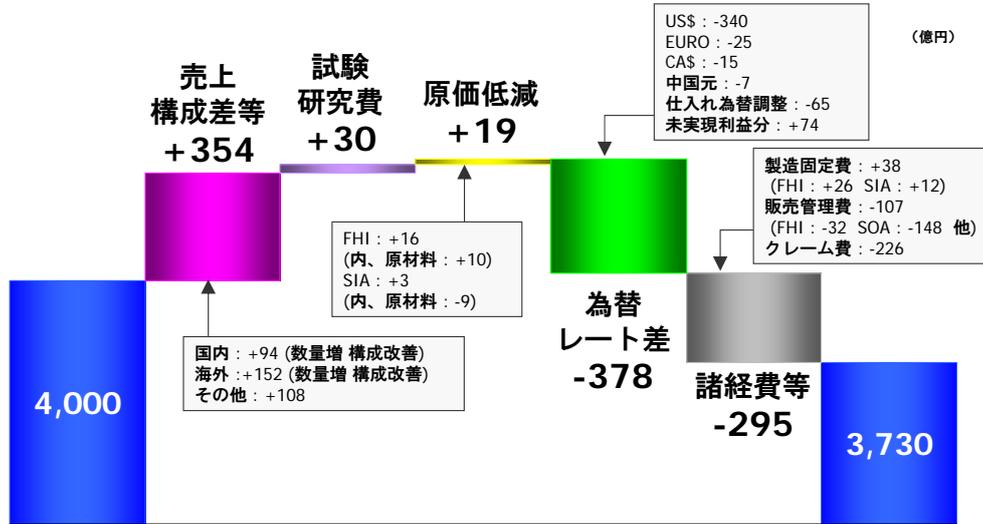
(億円)

	2017年3月期 前回計画	2017年3月期 今回計画	増減
売上高	31,900	31,800	-100
国内	6,103	6,463	+360
海外	25,797	25,337	-460
営業利益	4,000	3,730	-270
経常利益	4,100	3,970	-130
税前利益	4,030	3,970	-60
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,850	2,780	-70
単独為替レート	¥106/US\$	¥104/US\$	-¥2/US\$

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

29

(前回計画対比)
通期 営業利益増減要因



2017年3月期
 営業利益
 前回計画

270 億円の減益

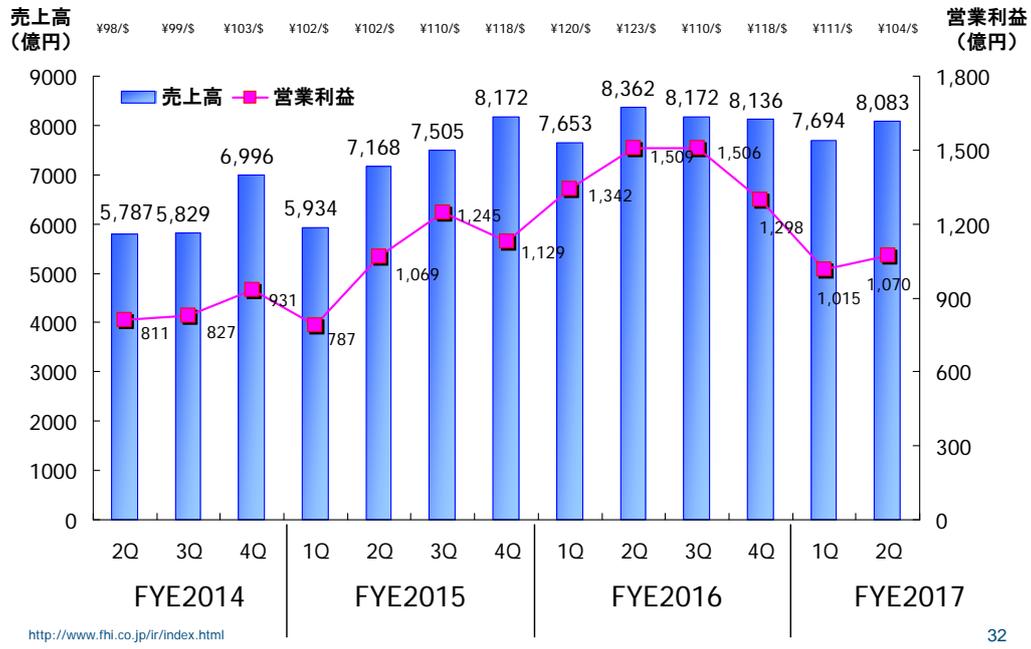
2017年3月期
 営業利益
 今回計画

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

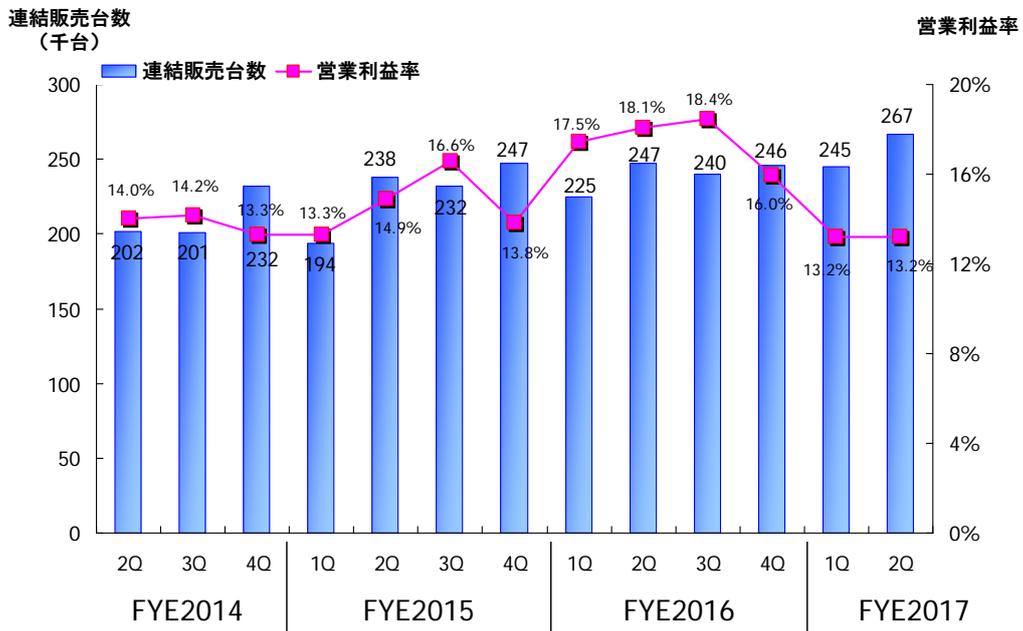
ご参考 (3)

- ・売上高 / 営業利益 推移
- ・連結販売台数 / 営業利益率 推移
- ・生産台数 / 小売台数 推移
- ・FCF / 自己資本比率 推移
- ・有利子負債 / D/Eレシオ 推移
- ・主な広報発表案件

売上高 / 営業利益 推移



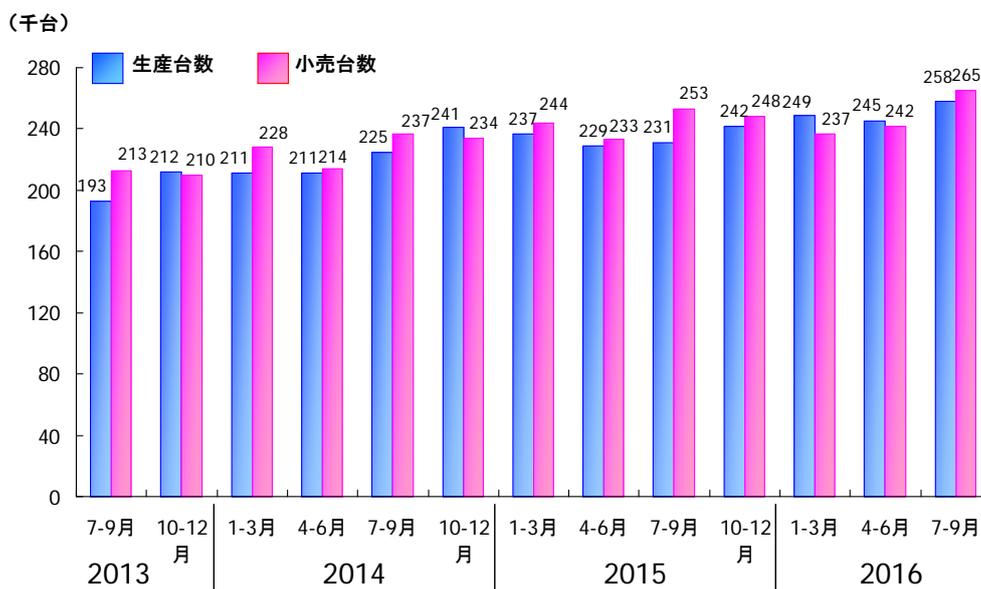
連結販売台数 / 営業利益率 推移



<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

33

生産台数 / 小売台数 推移

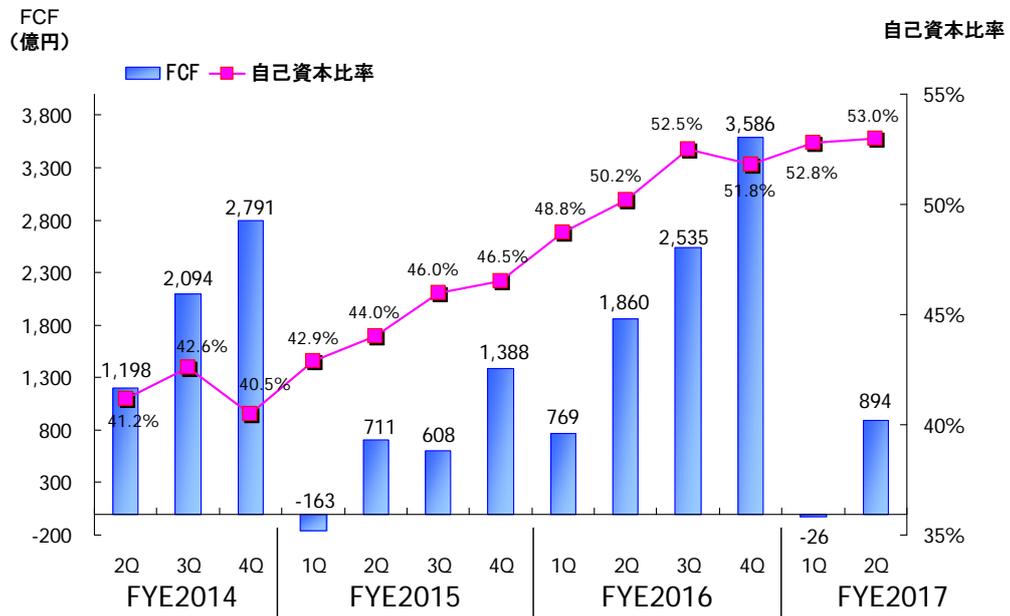


※ 生産台数にはトヨタ86を含む

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

34

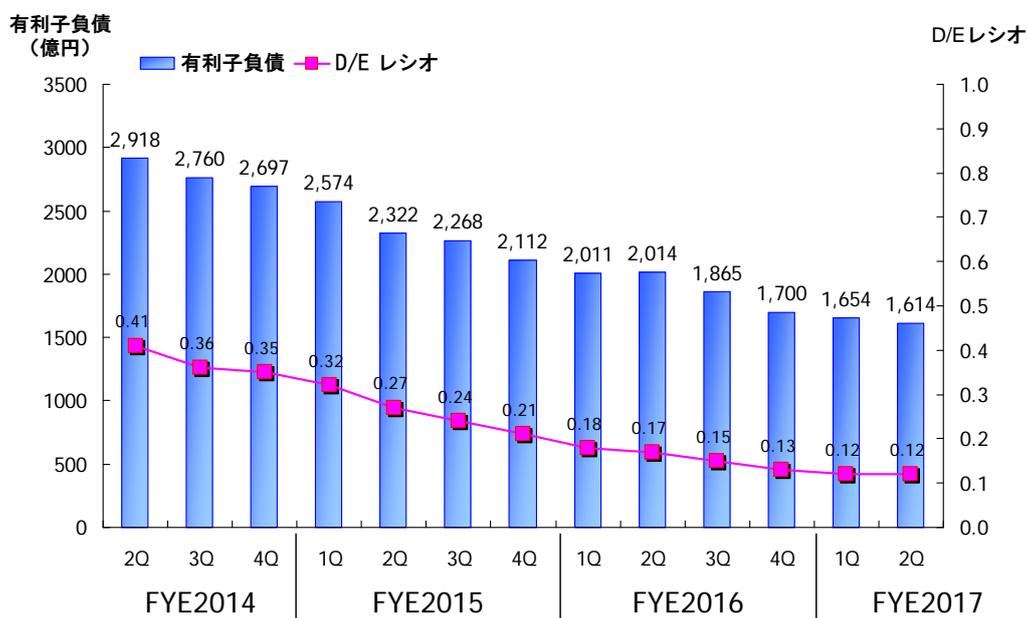
FCF / 自己資本比率 推移



<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

35

有利子負債 / D/Eレシオ 推移



<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

第2四半期 主な広報発表案件



商品関係

(発表日)

- SUBARU BRZ 大幅改良モデルを発表 (7/5)
- 特別仕様車 フォレスターBrown Leather Selectionを発表 (7/11)
- 特別仕様車 SUBARU XV HYBRID tS 先行予約を開始 (7/28)
- 新型インプレッサ(国内) 公開～スバル初の歩行者保護エアバックとアイサイトを全車に標準装備 (7/26)
- レヴォーグSTI Sport 受注状況～発売1ヶ月で3,000台超え、好調なスタート(8/23)
- 新型インプレッサ先行予約開始 (9/1)
- 特別仕様車 LEGACY OUTBACK X-ADVANCEを発表・LEGACY B4 SporVitaを300台限定発売 (9/8)
- レガシアアウトバック/B4を改良 (9/8)

受賞関係

- 日本政策投資銀行の環境格付けにおいて最高ランクを初取得 (8/5)
- 「スバル360-K111型」が日本機械学会2016年度「機械遺産」に認定 (8/8)
- SUBARU BRZ GT300がSUPER GT第6戦 今シーズン初のクラス優勝 (8/29)
- レヴォーグが欧州の2016年安全性能総合評価で最高評価「ファイブスター」を獲得 (8/31)

その他

- ファンボローエアショーへ出展 (7/1)
- AUTOMOBILE COUNCIL2016 出展概要～ボクサーエンジン50周年をテーマに展示 (7/29)
- 米国生産累計台数 300万台を達成 (8/1)
- 自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による自己株式の買付けに関するお知らせ (8/9)
- 自己株式の取得終了および自己株式の消却に関するお知らせ (8/9)
- 投資有価証券の売却に関するお知らせ (8/10)
- 2016ジャパンカップサイクルロードレースを特別協賛 (9/12)
- 富士スバルライン周辺環境維持活動に協力 (9/16)
- 2016年国際航空宇宙展出展概要～テーマ「新たな価値を創造し続けるグローバルキープレイヤー」(9/28)

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>

37



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。従いまして、この見通しのみに全面的に依拠されることは避けて頂きますようお願い致します。

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>



SUBARU

<http://www.fhi.co.jp/ir/index.html>